

ジノテフラン液剤 スタークル液剤 10	取扱メーカー： クミカ，サンケイ*，北興 原体メーカー： 三井アグロ
成分： ジノテフラン〔ネオニコチノイド系〕……………10.0%	性状： 淡黄色澄明水溶性液体 毒性： 普通物 消除法： ——

【品目特性】……………

- 水稲のカメムシ類・ウンカ類・ツマグロヨコバイに卓効を示す。特にカメムシ類には殺虫効果・吸汁阻害効果でより効率的な斑点米抑制が期待できる。
- 水稲・だいずでは地上防除に加え有人・無人ヘリで使用できる。また、収穫7日前まで使える。
- 人畜，魚類，鳥類への毒性が低い薬剤。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 使用にあわせて薬液を調製し，使いきる。空容器は圃場などに放置せず，3回以上水洗し適切に処理する。
- 希釈倍数300倍で散布する場合は，所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用する。

【安全対策上の注意】……………

- 眼に入らないよう注意する。眼に入った場合は直ちに水洗する。(弱い刺激性)
- 空中散布及び無人航空機散布の際は，共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 空中散布又は無人航空機による散布で使用する場合は，飛散しないよう特に注意。
- 甲殻類に影響を及ぼすので，使用時並びに使用後も注意。
- 蚕に影響があるので，周辺の桑葉にかからないようにする。
- 共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を参照。



【適用と使用法】

作物名	適用場所	適用害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ジノフェランを含む 農薬の総使用回数
稲	—	ウンカ類	30 倍	3 ℓ	7 日前 まで	3 回 以内	無人航空機 による散布	4 回以内 (育苗箱へ の処理及び 側条施用は 合計 1 回以 内、本田で の散布、空 中散布、無 人航空機散 布は合計 3 回以内)
		ツマグロヨコバイ	16 倍	1.6 ℓ			散布	
			1000 倍	60～ 150 ℓ				
			300 倍	25 ℓ				
			カメムシ類 ウンカ類	8 倍				0.8 ℓ
		30 倍		3 ℓ			空中散布	
だいず		フタスジヒメハムシ	1000 倍	100～ 300 ℓ	2 回 以内	散布	3 回以内 (は種時の 土壌混和は 1 回以内、 散布は 2 回 以内)	
		カメムシ類 ダイズサヤタマバエ		8 倍		0.8 ℓ	無人航空機 による散布	
			空中散布					
えだまめ		カメムシ類 フタスジヒメハムシ ダイズサヤタマバエ	1000 倍	100～ 300 ℓ		散布	2 回以内	
		カメムシ類 ダイズサヤタマバエ	8 倍	0.8 ℓ				無人航空機 による散布
								空中散布
らっきょう		アザミウマ類 ハモグリバエ類		1.6 ℓ	前日 まで	無人航空機 による散布	3 回以内	
さとうきび			カンシャコバネナガカメムシ イナゴ類		100～ 300 ℓ	45 日 前まで	3 回 以内	散布
水田作物、 畑作物 (休耕田)	ヨシ、オ ギ、スス ギ、セイ タカアワ ダチソウ 等の多年 生雑草が 優占して いる休耕 田	カメムシ類	1000 倍	60～ 150 ℓ	—			
いね科牧草	—			アブラムシ類	100～ 300 ℓ	7 日前 まで		